

「令和9年度宮城県教員採用候補者選考第1次選考試験」における出題の誤りについて

令和8年7月11日（土曜日）に実施した標記の第1次選考の筆記試験1において、次のとおり誤りがありましたのでお知らせします。

なお、以下の情報は、今後当課のホームページにて公表する予定です。

1 該当の試験及び校種・教科

筆記試験1 中学校・高等学校 美術（出願者23名、受験者数19名）

2 誤りの概要

第2問の問4は、美術の色彩に関する知識を問う問題であるが、解答選択肢2において、「補色対比」とすべきところを「捕色対比」と誤って記載したもの。（下記参照）

【出題内容】

問4 次のア～ウは「色の視覚効果」について説明したものである。各説明にあてはまる「色の対比」の名称の組合せとして正しいものを、あとの1～3のうちから1つ選び、マークシートの19の番号のところにマークしなさい。

- ア ある色を見た直後に、別の色を見た時に生じる対比  
イ 異なる2色が共により鮮やかに、色の境界にハレーションという現象を生じる対比  
ウ 隣接して置かれた2色のように、空間的に近い色の間に生じる対比

|   | ア    | イ    | ウ    |
|---|------|------|------|
| 1 | 補色対比 | 同時対比 | 継時対比 |
| 2 | 継時対比 | 捕色対比 | 同時対比 |
| 3 | 同時対比 | 継時対比 | 補色対比 |

3 経緯

第1次選考試験中に受験者から指摘があり、確認した結果、問題に誤りがあることが判明したものの。

4 採点上の対応

第2問の問4の設問の問題番号19は、問題として不適切であると判断し、受験者に不利益が生じないよう、本問について受験者全員を正答とし、配点である3点を一律に与えることとする。